

2019.11

スーリールファム通信

「大人の文化祭」2019秋フェス！」開催報告

街角ピアノ、歌舞伎講座、落語会など多彩な催しで盛り上がりました



春に引き続き「和」をテーマに、歌舞伎講座や落語会を開催。
紙芝居あり、野菜マルシェありの楽しい交流イベントとなりました。

2019年10月27日(日)、横浜市開港記念会館にて当法人が主催する5回目のイベント、大人の文化祭「2019秋フェス！」が開催され、約200人の方にご来場いただきました(当日配布物からの推計)。

講堂とブース会場では参加者による展示など、各種の活動発表が行われ、参加者、来場者ともに交流の輪が広がりました。



【実施内容】

開催日時: 2019年10月27日(土)9:20~16:30

場所: 横浜市開港記念会館 講堂および1、2、3、4号会議室
協賛: 特定非営利活動法人セカンドリーグ神奈川、
有限会社菊水堂、株式会社大喜コーポレーション

集客数: 約200人(当日配布物数より推計)

内容: (講堂発表) ★街角ピアノ(演奏/事前申込参加者の皆様)
★脳卒中後遺障害ピアサポートプレゼン(横木みち子さん)
★歌舞伎講座(講師、歌舞伎ライター仲野マリさん)
★ずーぶあ落語会(三遊亭兼太郎さん、三遊亭じゃんけんさん、江戸太神楽花仙さん)
★幕間パフォーマンス(特定非営利活動法人ダンスライフコミュニケーションズさん)
(1号会議室 ブース出展) よこはま野菜マルシェ(驛(うまや)テラス)、かっさ体験、浮世絵アート鑑賞会、絵手紙体験、跡見学園女子大学赤松ゼミ「住まい研究 模型展示」、ハンドメイド長財布販売、家庭用レスキュージャッキ、ポテトチップ食べくらべ など
(2号会議室)着物体験、手ぬぐい、舞扇展示
(3号会議室)休憩スペース
(4号会議室 占いの部屋)占いユニット目黒アンジェリカ、ラッキーララ



横浜市地産地消ビジネス創出支援事業採択「地産地消よこはま野菜くるくるプロジェクト」の「くるくるマルシェ」として横浜野菜を販売。 協力: 驛(うまや)テラス



事前申込みが殺到した「街角ピアノ」

講堂ステージでは、9時20分から「街角ピアノ」がスタート。駅や街頭に設置され、誰でも自由に弾ける「駅ピアノ」「街角ピアノ」がNHKの番組でも取り上げられ話題になっていました。そこで、開港記念会館のグランドピアノをフェス当日、「街角ピアノ」として演奏者をSNSで事前に募集したところ、申込が殺到。キャンセル待ちが出るほどの人気プログラムとなりました。次々と登場する演奏者のすばらしい演奏が、会場を和やかに包み込みました。



脳卒中後遺障害のピアサポートについてのプレゼン

脳卒中の後遺障害を抱えて生きる方は高齢者に限らず増えています。そして、退院後に「うつ」や引きこもりになり、リハビリが進まない方も増えているそうです。今回、プレゼンを行ったのは、春フェスに運営ボランティアで参加した横木みち子さん。ご自身も脳卒中の後遺障害があることから、経験者が体験を語り合う茶話会の開催など、経験者ならではのピアサポート活動を始めたいと考え、15分のプレゼンを行いました。



初心者向け歌舞伎講座「すーふぁむ落語会」



午後からは、和のエンターテインメントに親しむプログラムです。歌舞伎ライターの講師、仲野マリさんによる講演「初めてでもコワくない！ 歌舞伎鑑賞のイロハ」と題し、賢いチケットの買い方から作品の選び方まで、語っていただきました。歌舞伎初心者に役立つ情報が盛りだくさんのお話で、あっという間の50分間でした。

「すーふぁむ落語会」は三遊亭兼太郎さん、三遊亭じゃんけんさん2人のトークショーからスタート。花仙さんによる華やかな江戸太神楽も交え、お馴染みの噺や心温まる人情噺など、たっぷりの落語会となりました。



終演後、落語家さんとパチリ



幕間は、当法人が参加する神奈川県未病産業研究会のお仲間、特定非営利活動法人ダンスライフコミュニケーションズの早川代表による「脳トレダンス体操」。客席を巻き込んでリフレッシュ

熱気あふれる多彩なブース会場



大人女子に大人気、おしゃれで軽いハンドメイドの長財布など



ブース会場は「紙しばいや もっちい」さんによる紙芝居タイム。非常に貴重な昭和の紙芝居「鞍馬天狗」などが披露されました。



浮世絵アート鑑賞会や絵手紙体験、着物の着付け体験など、若い世代の来場者にも興味を持っていただけました

「かささ」や「占いの部屋」も、いつもどおり、いっぱいのお客様! ありがとうございました



5種のポテチ食べくらべコーナーが大人気

今回、有限会社菊水堂さんからご提供いただいたのは5種類のジャガイモによるポテトチップ5種類。いろいろなジャガイモのポテトチップを食べくらべてアンケートにご記入いただきました。お礼にはお好みのポテトチップをお持ち帰りいただくという、とっても魅力的なコーナーでした。



そのほか、災害時に役立つ家庭用レスキュージャッキの紹介や跡見学園女子大学の先生による、住まい研究の模型展示など盛りだくさんでした。



今回の「来場者」が次回は「発表者・出展者」に、そんなフェスを目指します

ご参加いただいた皆様、ご来場いただいた皆様、そして開催にあたりご協力をいただいた多くの皆様、ありがとうございました。おかげさまで、多くの方々に楽しい時間を過ごしていただき、交流いただく機会を作ることができました。改めて感謝申し上げます。

前回、運営ボランティアで参加してくれた方が、今回はプレゼン発表にチャレンジしてくれました。自分の活動に勢いをつけるため、思いきった一歩としてフェスを活用いただき、嬉しい限りです。そんなふうに「サービスする・提供する・出展側」と「お客様」を分離させず、関わる全員が「参加者」というスタンスの、フラットなイベントを目指しています。

毎回、新しい趣向でチャレンジする部分が多く、主催者としては、反省点が多々ありますが、次回に生かしてまいります。これからも、ご協力と応援をどうぞよろしくお願いいたします。

ありがとうございました。 NPO法人スーリールファム 藤原寿子



2020年5月9日(土)「春フェス！」開催します

場 所：横浜市開港記念会館

一緒に楽しみましょう！



スーリールファムでは、当団体の活動に賛同いただける企業、団体などの賛助会員を募集しています。また、活動場所をご提供いただける企業、店舗、団体を募集しています。お問い合わせ、ならびに活動についての取材申込はこちらまで info@souirefemme.or.jp

NPO法人スーリールファム で検索